

2017年度
モーダルシフト船の運航情報等一括情報検索システム構築
実証実験アンケート

（電子メールによる回答用書類一式）

- (1) ローカルディスク（デスクトップなど）に保存した後にご記入ください。
- (2) このファイルは表紙以外に以下のシートから構成されています。
1. アンケートの目的・記入要領
 2. アンケート回答会社名
 3. 荷主・運送業者向け アンケート項目（業務面）
 4. 海運事業者向け アンケート項目（業務面）
 5. 共通 アンケート項目（システム面）
- (3) (2) の2～5にご回答・ご記入のうえ、電子メールにファイルを添付し、以下の件名とアドレスを設定し送信ください。
- ・件名 …… 【2017年度モーダルシフト実証実験アンケート】 回答（貴社名）
 - ・メールアドレス …… modalshift@ml.unisys.co.jp

1. アンケートの目的・記入要領

◆当該アンケートの目的

- ・ 一括検索システムをどのようなシステムにすると海運モーダルシフトが推進されるかを把握したいと考えています。
- ・ そのために荷主・利用運送業者が、輸送手段の検討や、海運への変更にあたり、何を判断材料としているかを把握したいと考えています。
- ・ よって、荷主企業や利用運送業者には、現在主に陸運（トラック・鉄道）している荷物について、その頻度、1回あたりの量、決定する時期（〇日前等）などといった実態を把握したいと考えています。
- ・ また、海運業者には、荷主企業や利用運送業者に対して、現在どのような情報を、いつ提供しているか（提供可能か）といった実態を把握したいと考えています。
- ・ なお、定期便とスポット便で上記の質問は変わってくると思われるため、定期便とスポット便で分けて質問します。
- ・ 本アンケートにより、海運運航情報の一括情報検索システムについて、定期、スポットそれぞれの契約形態を踏まえた場合、どのように情報を提供することが効果的か、また、それにはどのような情報をどのタイミングで提供すべきかを把握したいと考えています。

◆回答についての記入要領

- ・ アンケートは、下記の対象項目についてご回答ください。
荷主・運送業者様 … 「3. 荷主・運送業者向け アンケート項目（業務面）」と「5. 共通 アンケート項目（システム面）」
海運事業者様 … 「4. 海運事業者向け アンケート項目（業務面）」と「5. 共通 アンケート項目（システム面）」
- ・ 「番号」を選択する質問では、該当する番号を「○」で囲んで下さい。
また、選択肢の「その他」「その他要素」を選択された場合は、（ ）または〔 〕に具体的な文言等をご記入ください。
- ・ 「番号」選択以外の質問については、所定の回答欄に、具体的に「文章や数値」でご記入下さい。
- ・ 「複数選択可」の質問については、該当箇所の□に、印（「レ」）を記入または塗りつぶし（「■」）でご回答ください。

2. アンケート回答会社名

◆貴社名、ご担当者名等をご記入ください。

1.	所在地	(〒 -)
2.	貴社名	
3.	所属/役職	
4.	御名前	
5.	電話番号	

3. 荷主・運送業者向け アンケート項目（業務面）

【1】現状の輸送実態について

※この項目はQ1の回答によって、Q2以降回答していただく質問が異なりますので、該当する質問のみお答えください。

Q1. 輸送方法（内航海運、鉄道、トラック／トレーラー、航空、その他）を決定するのは荷主でしょうか運送業者でしょうか。お選びください。
右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①発荷主 （→Q2～Q6を回答してください）
- ②着荷主 （→Q2～Q6を回答してください）
- ③運送業者 （→Q2、Q5～Q6を回答してください）
- ④荷主、運送業者どちらの場合もある （→Q2～Q6を回答してください）
- ⑤その他の者（具体的に記載： ）

回答欄

Q2. 輸送方法の決定者がQ1である理由を教えてください。

※ 記入例）荷主の場合 … 弊社で輸送コストと算出し、コストに見合う輸送方法を指定しているから

理由	
----	--

Q3. 貴社が利用している輸送方法の比率を、貴社へ運び込む場合と貴社から出荷する場合について教えてください。
内訳は重量ベースです。合計が100%になるようにご記入ください。また利用していない輸送方法には「0」と記入してください。

・原材料など貴社へ運び込む場合

輸送方法	内訳（重量ベース）
内航海運	%
鉄道	%
トラック／トレーラー	%
航空	%
その他	%

・製品等を貴社から出荷する場合

輸送方法	内訳（重量ベース）
内航海運	%
鉄道	%
トラック／トレーラー	%
航空	%
その他	%

Q4. 輸送方法の比率がQ3となっている主な理由を教えてください。また、輸送方法毎の主な輸送物をお書きください。
Q3で未使用（0%）の輸送方法については未記入でかまいません。

・原材料等を運び込む場合

輸送方法	理由	主な輸送物
内航海運		
鉄道		
トラクト／レーラー		
航空		
その他		

・製品等を貴社から出荷する場合

輸送方法	理由	主な輸送物
内航海運		
鉄道		
トラクト／レーラー		
航空		
その他		

Q5. それぞれの輸送方法の決定時期は、輸送日からどのくらい前か教えてください。

※ 自社で利用実績がない輸送方法については未記入でかまいません。

※ 運送業者の方は何日前までであればこの輸送方法の割合が高いという観点で記入してください。

輸送方法	前日・当日	1週間以内	1ヶ月以内	3ヶ月以内	6ヶ月以内	1年以内	1年以上前
内航海運	%	%	%	%	%	%	%
鉄道	%	%	%	%	%	%	%
トラック／トレーラー	%	%	%	%	%	%	%
航空	%	%	%	%	%	%	%
その他	%	%	%	%	%	%	%

Q6. それぞれの輸送方法の契約の仕方について、荷主の方は自社と運送業者間の、運送業者の方は自社と自社以外の運送業者間の契約について専属契約とスポット契約の比率を教えてください。

※ 専属契約 …… 輸送するものが決まっていない、または、その量や時期が決まっていないが、一定の期間、船とスペースを確保する。

スポット契約 …… 輸送するものが決まってから、海運会社に問い合わせる船とスペースを確保する。

※ 自社で利用実績がない輸送方法については未記入でかまいません。

・内航海運

契約方法	比率
専属契約	%
スポット契約	%

・鉄道

契約方法	内訳
専属契約	%
スポット契約	%

・トラック／トレーラー

契約方法	内訳
専属契約	%
スポット契約	%

・航空

契約方法	内訳
専属契約	%
スポット契約	%

・その他

契約方法	内訳
専属契約	%
スポット契約	%

【2】一括情報検索システムの活用場面について

Q7. 内航海運を利用する場合、どれくらい先までの運航スケジュールが分かれば良いと思いますか。お選びください。
右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ① 1ヶ月先 ② 3ヶ月先 ③ 6ヶ月先 ④ 1 2ヶ月先 ⑤ 1年以上先

回答欄

Q8. 仮に、今回の実験用システムでの提供情報内容が完全に網羅されたシステムと仮定して、このような内航海運の一括情報検索サイトがあると内航海運を利用する頻度が上がると思いますか。お選びください。また、その理由を教えてください。
右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ① 利用頻度が上がる ② 現状と変わらない

回答欄

理由	
----	--

4. 海運事業者向け アンケート項目（業務面）

【1】現状の運航情報の管理について

Q11. 定期便の運航スケジュールや使用船舶などは、どのくらい前に決定しますか。お選びください。
 右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- | | | | | |
|---------|---------|-----------|--------|---------|
| ① 1ヶ月前 | ② 2ヶ月前 | ③ 3ヶ月前 | ④ 4ヶ月前 | ⑤ 5ヶ月前 |
| ⑥ 6ヶ月前 | ⑦ 7ヶ月前 | ⑧ 8ヶ月前 | ⑨ 9ヶ月前 | ⑩ 10ヶ月前 |
| ⑪ 11ヶ月前 | ⑫ 12ヶ月前 | ⑬ 13ヶ月以上前 | | |

回答欄

Q12. 定期便の運航スケジュールや使用船舶などの決め方や順番はどのように行っているか教えてください。
 下記の代表的な要素について()に順番を記入してください。「その他要素」があれば〔〕内に記入してください。
 また、決める単位（運航経路や使用船舶など）と具体的な決定方法を記入欄に記入をお願いいたします。

- | | | |
|-----------------|-----------------------|------------|
| ・運航経路、航路の決定 () | ・使用船舶の決定 () | ・便数の決定 () |
| ・運賃の決定 () | ・運航スケジュール（ダイヤ）の決定 () | |
| ・積荷（積載物）の決定 () | ・その他要素〔] () | |

・記入欄

決定の単位	
-------	--

具体的な決定方法	
----------	--

Q16. 定期便の運航スケジュールや使用船舶、経路などの運航情報の変更頻度どれくらい発生するか教えてください。
また、主なその理由（天候の変化など）を記入してください。

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ① ほぼ毎日 ② 1週間に1～3回程度 ③ 1ヶ月に1～3回程度
④ 3ヶ月に1回程度 ⑤ 6ヶ月に1回程度

回答欄

・記入欄

運航情報の 変更が発生 する理由	
------------------------	--

Q17. 定期便の運航スケジュールや使用船舶、経路などの運航情報が発生した場合の、社内や顧客への連絡、通知方法を教えてください。

・記入欄

社内向けの 連絡、通知 方法	
----------------------	--

顧客向けの 連絡、通知 方法	
----------------------	--

【2】予約の管理について

Q18. 荷主や運送業者からの運搬の予約（専属契約とスポット契約）は運航日のどのくらい前から発生するかその比率を教えてください。

- ※ 専属契約 … 輸送するものが決まっていない、または、その量や時期が決まっていないが、一定の期間、船とスペースを確保する。
 スポット契約 … 輸送するものが決まってから、海運会社に問い合わせた上で船とスペースを確保する。

契約方法	前日・当日	1週間前	1ヶ月前	3ヶ月前	6ヶ月前	1年前	1年以上前
専属契約	%	%	%	%	%	%	%
スポット契約	%	%	%	%	%	%	%

Q19. 運航日の1週間前までにスペースが埋まる割合（稼働率）はどれくらいか教えてください。該当する欄に○を記入してください。

契約方法	100%	90%台	80%台	70～50%	49%以下
専属契約					
スポット契約					

Q20. スポット契約の予約の受付方法はどのような方法で行っているか、その比率を教えてください。下記に数字を記入してください。

- ①WEB予約などのインターネットで受付ける () %
 ②電話やメール、FAXで問い合わせを受付ける () %
 ③その他（営業からの予約など） () %

Q21. 予約情報の管理はどのように行っているか教えてください。右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①専用システムで管理している ②エクセル等のツールを使用して管理している ③紙ベースで管理している
 ④その他 ()

回答欄

Q22. 以下の情報について、どのような条件が整えばシステムに情報登録（開示）可能でしょうか。海運側のみの事情でかつ必要な情報セキュリティ体制が確保されているという前提で記入してください（複数選択可 □を■に変更してください）。

Q22-1 長期契約、短期契約、取引先別などの契約形態に応じた運賃情報

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 顧客毎の契約管理ができ、容易に個別の契約情報が登録できること | <input type="checkbox"/> 社内のシステムからの連携など管理が容易であること |
| <input type="checkbox"/> 当事者以外の他社に情報が活用されないこと | <input type="checkbox"/> 情報登録等はシステム管理者等が実施すること |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

Q22-2 目安とする運賃情報（タリフ運賃など）

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 掲載事業者全てが一定の項目を一律で開示すること。 | <input type="checkbox"/> 社内のシステムからの連携など管理が容易であること |
| <input type="checkbox"/> 表示項目等が自らの運賃表等の項目と合致していること | <input type="checkbox"/> 情報登録等はシステム管理者等が実施すること |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

Q22-3 スペース空き情報

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 在庫の多寡による運賃交渉の要素とされない開示方法であること | <input type="checkbox"/> 天候等による船の積載可能量の変動に対応できること |
| <input type="checkbox"/> 長期顧客など非公開の固定枠と短期顧客向けの公開枠の区分管理 | <input type="checkbox"/> 情報登録等はシステム管理者等が実施すること |
| <input type="checkbox"/> 社内のシステムからの連携など情報の更新、提供が容易であること | |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

Q22-4 出航前出航後の運航状況（平常・遅延・欠航・現在地など）

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 社内のシステムからの連携など情報の更新、提供が容易であること | <input type="checkbox"/> 情報登録等はシステム管理者等が実施すること |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

5. 共通 アンケート項目（システム面）

本項目では実験用システムの操作感や構成を中心に伺いますので、実際にシステムを操作しながら確認いただきご回答いただければ幸いです。

【1】利用者の担当業務について

Q23. 実験用システムは貴社のどのような業務を行っている方に実際に操作し、実験をしていただきましたか。

部署や担当業務等差し支えない範囲でお答えください（複数回答可）。

（なお、実験用システムは1IDでの同時利用者数に制限はありません。）

--

Q24. このシステムをベースに本格運用したと仮定して、貴社のどのような業務を行っている方が利用する価値がある、もしくはより便利になると思われましたか。部署や担当業務等を差し支えない範囲でお答えください。

--

【2】ログイン、ユーザー管理等について

実験用システムでは、ユーザ種別を2つの利用者「エンドユーザ（荷主・運送業者）」、「情報提供者（海運事業者）」に分類しております。また、「エンドユーザ」は、システムにログインすることで詳細な情報を参照可能な「登録済みユーザ」と、ログインなしで簡易な情報のみ参照可能な「ゲストユーザ」の2つのユーザ種別としております。

Q25. ユーザ種別（ログイン方法）は3種で管理していますが、種別は適切でしょうか。お選びください（複数選択可）。

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①適切（→Q28へ）
- ②海運事業者の種別が足りない。（→Q26へ）
- ③荷主、運送業者の種別が足りない。（→Q26へ）
- ④荷主、運送業者側の種別はせずに誰でも利用可能にした方がよい。（→Q27へ）
- ⑤ゲスト向けの情報提供は不要（→Q27へ）
- ⑥その他（→Q27へ）

回答欄

Q26. Q25で②③と回答された方へ質問です。どのような種別が不足していると考えますか。記入欄に記入をお願いいたします。

※記入例) 「営業所毎に管轄があり管轄毎に種別があった方が良い。」

「運賃等個別の情報提供を想定し、個別表示するためにログインも個別ユーザーが良い」など

ユーザ種別の 不足理由	
----------------	--

- Q27. Q25で④⑤と回答された方へ質問です。そのように考えられるのはどのような理由でしょうか。記入欄に記入をお願いいたします。
また、⑥（その他）を選択された方は、どのような種別が望ましいか記入をお願いいたします。
※記入例） 「海運の認知度を広げるためにはアクセスの容易さが重要だから。」

理由	
----	--

- Q28. 現在は実験システムのため、サイトのトップ画面はログインへの誘導リンクを、荷主・運送業者向け初期画面は「検索画面」を、海運事業者向け初期画面は「メニュー説明」を表示しています。
初期画面について、表示や使い勝手などでご意見や気付いた点がございましたら記入をお願いいたします。
※記入例） 「サイトのトップ画面には荷主・運送業者向けに情報提供されている海運会社の一覧を表示してほしい。」

ご意見や 気付いた点	
---------------	--

【3】運行情報の検索機能について

運航情報の検索機能は大きく分けて海上航路部分のみの「運航情報検索（Port to Port）」と、陸上部分も含めた「Door to Door検索」の二つを実装しております。この点についてお伺いいたします。

Q29. 運航情報検索（Port to Port）画面について、検索条件の項目は足りているでしょうか。お選びください。
足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の検索条件 : ゲストユーザ … 荷積港の方面・港、荷下港の方面・港、日付、船社、船名、便名、運航パターン、船種、積荷種別、積荷名
: ログインユーザ… ゲストユーザの検索条件に加えて、下記の運賃・CO2算出条件
コンテナ種別、コンテナ重量、コンテナサイズ、車両種別、車両重量、車両長、車両幅、有人・無人の区分

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

①足りている

②不足している

回答欄

不足項目	
不要項目	

Q30. 運航情報検索（Port to Port）の検索結果一覧画面について、表示項目は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目 : ゲストユーザ … 船種、船会社、船名、便名、運航パターン、荷積港、出発日時、荷下港、到着日時
 : ログインユーザ… ゲストユーザの表示項目に加えて、下記の項目
 運航状況、空スペース、運賃、陸路CO2、海路CO2

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①足りている ②不足している

不足項目	
不要項目	

Q31. 運航情報検索（Port to Port）の検索結果 運航情報詳細画面について、表示項目は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目 : ゲストユーザ … 船名、便名、運航パターン、発方面、荷積港、出発日時、着方面、荷下港、到着日時、
 船種、積荷種別、積荷名、船舶情報（船のスペック）
 : ログインユーザ… ゲストユーザの表示項目に加えて、陸路CO2排出量、海路CO2排出量

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①足りている ②不足している

不足項目	
不要項目	

Q32. お問い合わせ先画面で見たい・表示したい情報は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目 : 船会社名、URL、担当者、メールアドレス、フリーテキスト部分（営業所の住所など）

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①足りている ②不足している

不足項目	
不要項目	

Q33. （海路部分に限定した）運賃詳細画面（ログインユーザのみ）で見たい・表示したい情報は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目 : 運賃表、適用条件などのフリーテキスト

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①足りている ②不足している

不足項目	
不要項目	

Q34. 輸送情報検索（Door to Door）画面について、検索条件の項目は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の検索条件： 出発地・地域、出発地、出発日付、出発時刻、目的地・地域、目的地、到着日付、到着時刻、積荷種別、資材、積荷、輸送重量

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

①足りている

②不足している

不足項目	
不要項目	

Q35. 輸送情報検索（Door to Door）の検索結果一覧画面について、表示項目は足りているでしょうか。お選びください。

足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目： 出発日時、荷積港、荷下港、到着日時、所要時間（分）、距離数（km）、CO2排出量、運賃目安、問い合わせ

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

①足りている

②不足している

不足項目	
不要項目	

Q36. 輸送情報検索（Door to Door）の検索結果 輸送経路情報詳細画面について、表示項目は足りているでしょうか。お選びください。
 足りていない場合や不要な項目がある場合、どのような項目が必要または不要なのか、ご記入ください。

※現在の表示項目 : 経路情報

出発地、出発日時

距離（km）、所要時間（分）、CO2排出量

荷積港、港到着日時、出航日時

距離（km）、所要時間（分）、CO2排出量

荷下港、入航日時、港出発日時

距離（km）、所要時間（分）、CO2排出量

目的地、到着日時

目安運賃、総距離（km）、総所要時間（分）、総CO2排出量

船舶情報

船社、船名、便名、運航パターン

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

①足りている

②不足している

不足項目	
不要項目	

【4】運航情報等登録について（海運事業者のみ）

現在の運航情報登録は、①一括登録用データ作成 ②船舶情報登録 ③船便情報登録 ④運航スケジュール登録のカテゴリがあり、①～④の流れで登録を行っていきませんが、この点について伺います。

Q37. 一括登録用データ作成（経路情報、運航日情報）について、CSV項目への貴社既存データから記入・転記は容易でしたでしょうか。お選びください。難しいと回答された方はその理由などを記入欄にご記入ください。

回答欄

右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①容易だった ②難しかった

難しかった理由等	
----------	--

Q38. 一括登録用データ作成（経路情報、運航日情報）について、作業が難しいと感じられた場合、どのような様式にすれば作業が軽減されるされると思われますか。記入欄にご記入ください。

軽減案	
-----	--

Q39. 船舶情報（マスタ名・・・ 船舶、積荷種別、積荷名、船舶説明）の登録・変更について、登録は容易でしたでしょうか。選択ください。
 選択は下の回答欄「登録のしやすさ」の「□」を「■」に変更してください。
 また、各マスタの項目に過不足はありましたでしょうか。記入欄にご記入ください。

マスタ名	登録のしやすさ		不足項目、不要項目の記入欄
船舶	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
積荷種別	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
積荷名	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
船舶説明	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	

Q40. 船便情報（データ名・・・ 便名、運航パターン、営業所、運賃、船便）の登録・変更について、登録は容易でしたでしょうか。選択ください。
 選択は下の回答欄「登録のしやすさ」の「□」を「■」に変更してください。
 また、各データの項目に過不足はありましたでしょうか。記入欄にご記入ください。

データ名	登録のしやすさ		不足項目、不要項目の記入欄
便名	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
運航パターン	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
営業所	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
運賃	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	
船便 (経路情報)	<input type="checkbox"/> 容易	<input type="checkbox"/> 難しい	

Q41. 船便情報登録の運賃について、今回の実験用システムでは運賃を決める要素として、
 区間（発着港）毎の「コンテナ種別、コンテナ重量、コンテナサイズ」または「車両種別、車両重量、車両長、車両幅、有人・無人」としています。
 運賃要素として、過不足はありましたでしょうか。記入欄にご記入ください。

不足項目	
不要項目	

Q42. 運航スケジュールの登録・変更について、運航スケジュールや運航状況、空スペースの登録は容易でしたでしょうか。選択ください。
 また、難しいと回答された方はその理由などを記入欄にご記入ください。
 右の回答欄（□内）に下記の番号を記入してください。

- ①容易だった ②難しかった

回答欄

難しかった 理由等	
--------------	--

Q43. 運航スケジュールの登録・変更について、今回の実験用システムでは運航スケジュールに「運航状況」「空スペース」の項目を設けましたが、
 項目に過不足はありましたでしょうか。記入欄にご記入ください。

不足項目	
不要項目	

【4】システム全般について

Q44. 今回の実験用システム（一括情報検索システム）を使用されて、不足している機能やこうした方が使いやすくなるなどのシステム全体に対するご意見をご自由にご記入ください。

【記入欄】

